

室蘭工業大学地域共同研究開発センター 平成22年度第2回CRDセミナーのご案内

下記にて、当センター主催の第2回CRDセミナーを開催いたします。

今回は、永年ネジの研究を進められている齋當健一教授と微細加工での研究実績を持つ寺本孝司准教授の話です。皆様の実務への一助となる話と存じます。

ご来聴をいただけますようご案内を申し上げます。

記

日時：10月14日(木) 15:30より

会場：室蘭工業大学地域共同研究開発センター 2階 産学交流室

受講料：無料

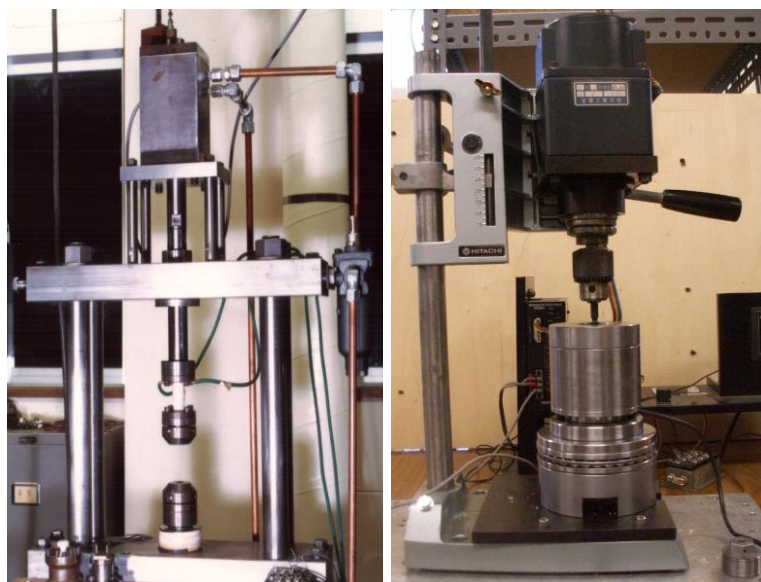
講演概要

I. 15:30～16:30

「ねじ締結体の力学的特性」

もの創造系領域 機械航空創造系学科 教授 齋當 健一

ねじは手軽に複数の部品を結合したり分解することができる優れた機械要素です。機械システムにとってねじ結合部は破損、ゆるみ、漏れなど、とかく最弱部となりやすい。安全なねじ締結体の設計を行うためには、ねじ単体の強度ばかりでなく、ねじ締結体としての力学的な特性



ねじ用組合せ荷重試験機 タッピンねじ締付け試験機

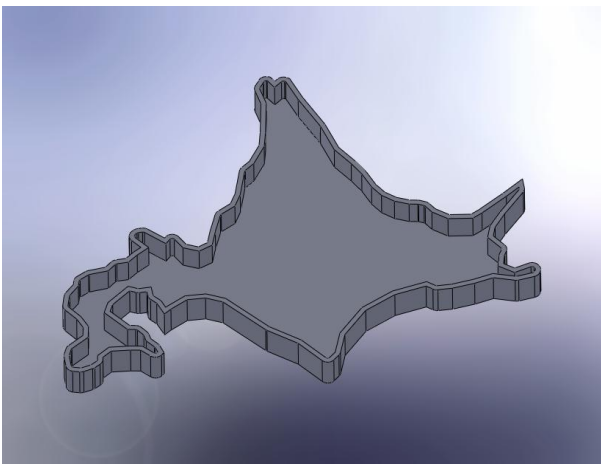
を十分理解しておかなければなりません。そこで、本セミナーでは、一般に使われる鋼製のメートルねじによるねじ締結体の力学についての基礎的な事項を説明するとともに、プラスチックねじやタッピンねじの力学的特性についても概説します。

II . 16:30～17:30

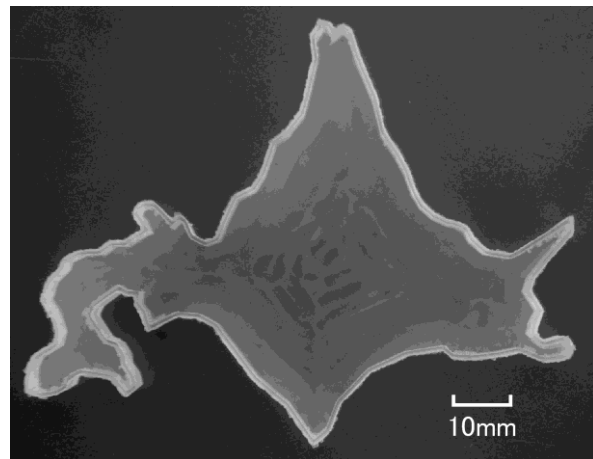
「柔軟弾性体の切削加工」

もの創造系領域 機械航空創造系学科 准教授 寺本 孝司

近年,ゴム製品などの柔軟弾性体の小ロット生産への注目が高まっている。これまでに,加工対象を凍結して加工する方法や,積層技術を応用した加工方法などが提案されていますが,それぞれに課題を有しているのが現状です。そこで,切削時に発生する加工誤差の分析を基にした工作物把持方法と加工条件の適切化による高精度加工の実現を提案しています。本セミナーでは,ウレタンゴムを対象とした切削加工の適用例と,加工誤差の分析結果について紹介します。



設計データ



加工結果

聴講は下記でお申し込み下さい。不意のご来聴も可能です。

連絡先: E-mail: crd@mmm.muroran-it.ac.jp または Fax: 0143-46-5879

お名前: _____ 所 属: _____

電話番号: _____